

ばい煙、粉じん、有害ガス又は悪臭の発生施設の構造・使用の方法

工 場 に お け る 施 設 番 号					
種 類 ・ 名 称 ・ 型 式					
使 用 開 始 （ 予 定 ） 年 月 日					
規 模	主 要 寸 法 (m) 又は定格出力 (kW)				
	伝熱面積・火格子面積・火床面積 又は羽口面断面積 (m ²)				
	原材料処理能力 (t / h) 又は焼却能力 (kg / h)				
	燃料の燃焼能力 (ℓ / h、m ³ N / h) 又は変圧器の定格容量 (kVA)				
	乾燥施設の容量 (m ³)				
	電流容量 (kA) 又はポンプの動力 (kW)				
使用 状 況	1 日の使用時間・1 月の使用日数	時～ 時 日 / 月	時～ 時 日 / 月	時～ 時 日 / 月	時～ 時 日 / 月
	季 節 変 動				
原 材 料	種 類				
	使 用 割 合				
	いおう分 (%) カドミウム分 (%) 又は鉛分 (%)				
	1 日 の 使 用 量				
燃 料 又 は 電 力	種 類				
	灰分 (%)・いおう分 (%)				
	発 熱 量				
	1 日 の 使 用 量				
	混 焼 割 合				
参 考 事 項					

- 備考 1 この用紙は、申請書の「機械・設備等の施設」欄に記入した施設のうち、条例別表第7 1の部(1)の款の付表第1に掲げる施設、同条例別表第3に掲げる有害ガスを発生する施設、粉じんを発生する施設(施行規則別記第7号様式の別紙3又は4に該当する施設を除く。)及び悪臭を発生する施設について記入すること。
- 2 「いおう分 (%) カドミウム分 (%) 又は鉛分 (%)」欄の記入に当たっては、重量比及び容量比の別を明らかにすること。
- 3 酸素吹込式の炉については、「参考事項」欄に、酸素吹込量、使用時間等を記入すること。